高井戸図書館実習報告

◆期　間◆　　西暦 2025 年６月２４日（火）～２６日（木）
◆学　校◆　　杉並区立東田中学校２年生（３名）
◆仕事内容◆　　配架、書架整理、交換便の処理、予約本集め、新刊本の確認作業、
おはなし会の見学、団体返却資料の確認、寄贈本ブッカーかけなど

職場体験後、生徒さんに感想やおすすめ本を聞いてみました。

☆楽しかったこと☆

- 予約本の回収など。
- 届いた本や送る本のページの汚れ・破れを確認しているとき、普段は読まないジャンルの面白そうな本を見つけることが楽しかったです。
- 予約本の回収です。謎解きみたいでワクワクしました。

☆大変だったこと☆

- 配架、団体返却など。
- 本を配架するのには場所や順番に細かい決まりがあって、それを覚えること。
- 本のラベルがたくさんあるので配架が大変でした。

☆杉並区の図書館について、どう思いますか？☆

- 身近に様々な本と触れあえる、よい機会になる場だと思います。
- 大人向けの難しい本から幼児向けの小さな本まで様々なジャンルの本があり、それらが気軽に読める所が素晴らしいと思います。
- さまざまな分野の本がそろっていていいと思います。

☆職場体験後の感想☆

・大変なことも多く、様々なラベルの種類などがあり、とてもむずかしかったけれどやりがいのある仕事だなと感じました。
・配架の細かいルールを覚える、大量の本の中から予約された一冊の本を見つけだすなど、正直「大変で面倒な仕事だ！！」と思いました。しかし、周りの人を考えた工夫を重ね、連携して得られた利用者などからの感謝や笑顔にそれ以上のやりがいや達成感があるとも感じました。「普段何気なく利用する図書館はたくさんの人の思いやりで作られているんだな。」と、図書館への理解が深まりました。そんな、すてきな高井戸図書館、また来ます！
・図書館って本を貸すのと返却の仕事だけだと思っていたけれど予約本の回収や本の修理などもやっていてとても大変だけど人のためになる、やりがいのある仕事なんだなと思いました。

☆私のおすすめ本＆コメント☆

『マチルダはちいさな大天才』
ロアルド・ダール／作　クェンティン・ブレイク／絵　宮下嶺夫／訳　評論社
読んでいるだけでもリズムを感じることができる外国の物語です。おもしろい、ハッピーエンドの本を求めている方におすすめの本です。

『薬屋のひとりごと』
日向夏／著　　主婦の友社
薬師としての知識を持つ主人公の猫猫（マオマオ）が後宮で次々と起こる事件を解決していくミステリー作品です。陰謀渦巻く後宮の難事件があなたを待っています……！

『おおかみこどもの雨と雪』
細田守／著　角川書店
この本はおおかみと人間の子、雨と雪の成長ストーリーです。雨と雪がとてもかわいいところが見どころです。雨と雪はおおかみと人間どちらの生き方を選ぶのか…ぜひ読んでみてください！